

北海道文化奨励賞

たか はし よし お
高 橋 義 雄

幼少の頃から能（宝生流）を習い始め、大学在学中に能楽シテ方宝生流故辰巳孝氏、小鼓方幸流竹村英雄氏、帰釧後はシテ方宝生流故當山興道氏に師事。家業の傍ら、長年にわたり道内外の能楽舞台出演に奔走し、現在、釧路宝生会代表として年1回の「新春 能」公演で国の重要無形文化財の能楽師や他団体と共演している。また、次代を担う青少年向けのアウトリーチ活動や市民向けの体験事業も実施し、豊富な経験と手腕をもって多彩な事業運営を成し遂げ、広く市民に能楽に触れる機会を提供するなど、本道における古典芸能の振興、普及に大きく寄与している。

◎受賞者の主な略歴

- S50 同志社大学商学部卒業
- S53 釧路新人演奏会特別賞を受賞
- S54 釧路市民文化会館落成記念能公演
- S56 「新春 能」公演（毎年1回開催）
- S59 シテ方宝生流教授嘱託免状受領
- H1 釧路宝生会代表就任（～現在）
- H4 釧路音楽協会高後賞を受賞
- H5 釧新郷土芸術賞を受賞
- H8 小鼓幸流初心者取立免状受領
- H12 釧路市教育委員会社会教育委員就任（～現在）
- H12 釧路市文化団体連絡協議会副会長就任（～現在）
- H12 釧路市文化奨励賞を受賞
- H14 一般財団法人釧路市民文化振興財団副理事長就任（～現在）
- H24 釧路市文化賞を受賞

